

安全対策

迅速な対応が可能な連絡体制の確立

事故時は情報が混乱しがちですが、事前に緊急連絡網を作成して関係者で共有し、緊急時に備えています。

受入家庭への研修

受入家庭を対象として、食中毒防止等を含む安全・衛生管理に関する研修会を定期的を実施しています。

健康に関する情報の共有

食物アレルギーに関しては、事前に情報をいただき対応します。動物アレルギーについては、事前に情報を交換し、受入家庭の選定にあたっては十分に配慮します。

賠償責任保険への加入

安全管理には最大限の対策を行っていますが、万が一の場合に備え、賠償責任保険に加入しています。

I 施設賠償保険	対人	1名につき	1億円
		1事故につき	3億円
	対物	1事故につき	1000万円
II 生産物賠償保険	対人	1名につき	1億円
		1事故につき/ 保険期間中補償限度額	3億円
	対物	1事故につき/ 保険期間中補償限度額	1000万円
III レジャー・サービス施設費用		1名につき	50万円
IV 受託者賠償責任保険	対物	1名につき	3万円
		1事故につき	10万円
		保険期間中補償限度額	50万円



セーフコミュニティとは、WHO(世界保健機関)が提唱する「事故やケガは、偶然の結果ではなく、原因を究明し、対策を講じることで予防できる」という考えに基づき、科学的な予防対策とまちぐるみの連携によって、私たちの安心安全な暮らしをおびやかす大きな要因である「事故やケガ」を防ぐ取り組みのことです。

セーフコミュニティには認証制度があり、平成28年(2016年)10月末現在、世界で373、国内で14の都市が認証を取得しています。甲賀市は、平成24年(2012年)7月からセーフコミュニティの取り組みを開始し、約3年間の活動実績に基づき、平成28年(2016年)2月、国内13番目、滋賀県初の都市として国際認証を取得しました。

セーフコミュニティには認証制度があり、平成28年(2016年)10月末現在、世界で373、国内で14の都市が認証を取得しています。甲賀市は、平成24年(2012年)7月からセーフコミュニティの取り組みを開始し、約3年間の活動実績に基づき、平成28年(2016年)2月、国内13番目、滋賀県初の都市として国際認証を取得しました。

緊急連絡体制

